



国土交通省では6月を『土砂災害防止月間』と定めていて、その啓蒙活動の一環として6月28日に大鹿小学校3年生を対象とした小渋川砂防工事現場見学会をコロナ対策を講じて実施しました。

小渋川砂防ステーションで砂防の学習をしました



砂防ステーションで担当者から説明を受け、ビデオ映像と模型を使って砂防についての学習をしました。

女高砂防堰堤でドローンの操作体験をしました



工事現場の写真撮影や測量に使用するドローンの操作体験を行い、上空からの映像をモニターとVRで確認しました。

工事現場の重機乗車体験をしました



砂防工事現場の大きな重機、小さな重機の操縦席に座り乗車体験をしました。子供達は少し緊張しながらも楽しそうでした。

魚の放流をしました

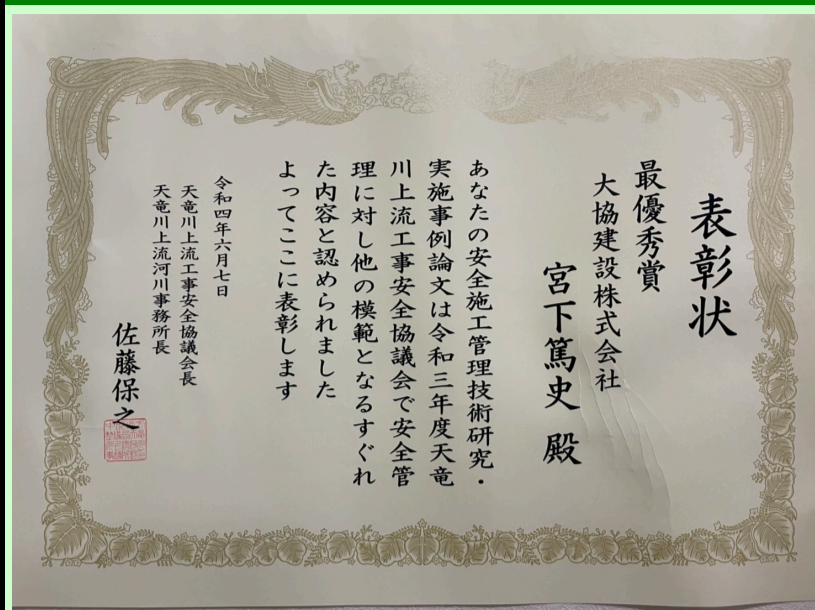


塩川へ魚(あまご)を放流しました。魚が元気よくはねるので、水しぶきで濡れてしまいました。魚は床固工へ泳いでいきました。

※ 小渋川砂防管内で工事を施工している大河原砂防工事安全協議会(大協建設、吉野組、福美建設、小澤建設)が見学会のお手伝いをさせていただきました。

裏面もご覧ください!

工事安全施工管理技術研究・実施事例論文で最優秀賞を受賞しました!



毎年度、天竜川上流河川事務所が発注する工事の受注者の皆さんから、ご自分が担当する工事現場における安全施工管理について、「技術論文」を作成して提出していただいています。7つある出張所からそれぞれ代表する論文が提出され、審査の結果、令和3年度は小渋川砂防出張所代表の大協建設株式会社の宮下さんが「最優秀賞」を受賞されました。おめでとうございます。

宮下さんの論文内容は、5分勾配のアンカー式石積護岸の施工時の石材を吊上げる金具の考案についてです。吊金具のバランスを調整することで、吊上げた状態で石材が5分に傾くようにし、石材の方向を自由に換えられる金具を独自に考案されました。鋼製ワイヤーで玉掛して吊り込んで施工していた時は、練石積の作業日当り施工量が12m²であったのに対し、作業日当り20 m²の施工ができ、今回全体施工量1,000 m²にかかる作業工程を84日から50日に短縮できました。作業員さんの体力的負担も軽減することができました。

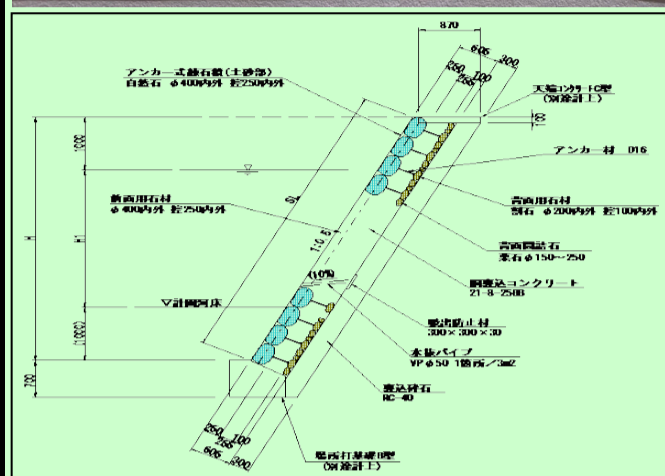


図-1 アンカー式練石積断面図

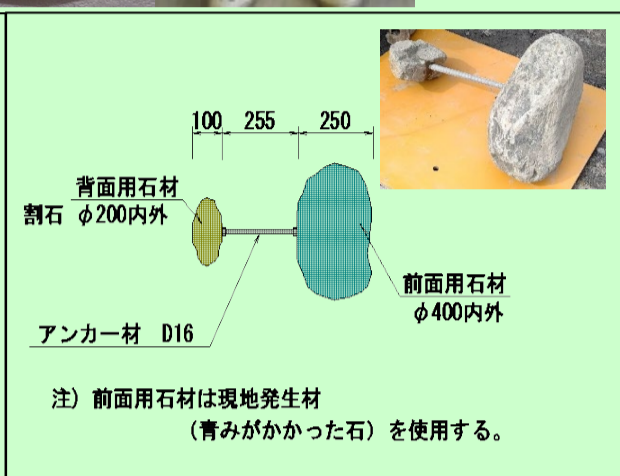
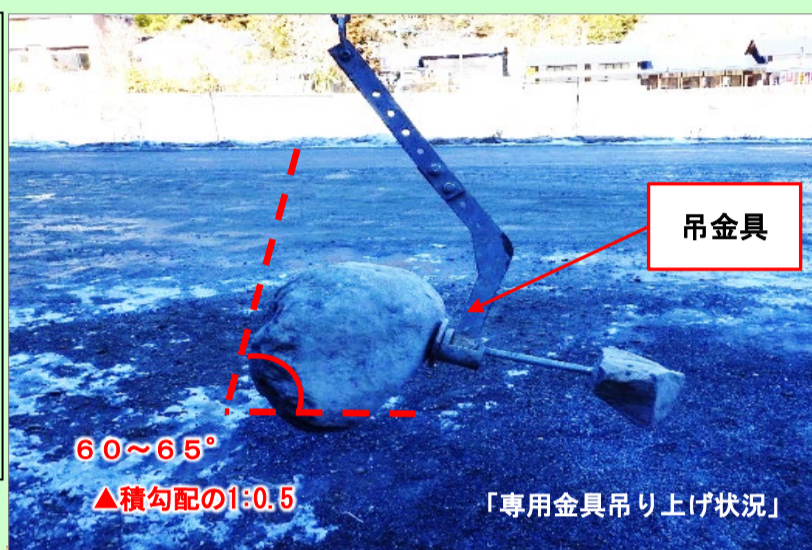


図-2 積石単体写真・詳細図



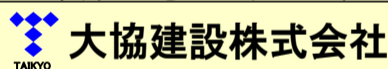
宮下さんの「技術論文」は、全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会へ応募推薦されます。

■全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会■

平成8年に長野・新潟県境の蒲原沢で発生した土石流災害では砂防工事の作業員が犠牲となってしまいました。この災害を踏まえ施工条件が厳しい砂防工事現場における更なる安全施工管理技術の向上を図るため、全国の砂防工事等の現場において実施された安全施工管理に関する創意工夫や開発された新たな技術等についての研究成果や取組みについて発表し、広く共有することにより技術の研鑽を図ることを目的としています。

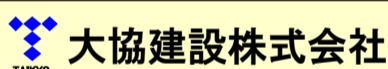
小渋川砂防出張所管内工事進捗状況

令和3年度 天竜川水系塩川床固工事



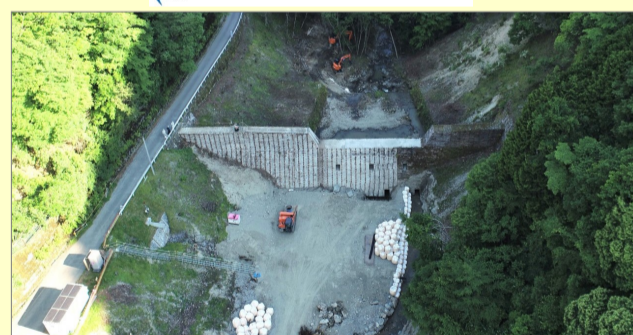
1号床固工の左岸側が完了し、現在ブロック張護岸を施工中です。ブロック張完成後、右岸側床固工の施工に入ります。村内の皆様には今後もご迷惑お掛けしますが、ご理解とご協力をお願い致します。6月末進捗率42%です。

令和3年度 天竜川水系塩川上流床固工事



現在、仮設工の仮締切、仮設通路設置作業を行っています。7月より7号床固め工右岸側の床掘り、堤体の作業を進めてまいります。工事用車両の通行等ございますが、引き続き地元の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。6月末進捗率2.0%です。

令和3年度 天竜川水系矢立木砂防堰堤補強工事



現在、上流左岸側の修具材を撤去し工事用道路整備、伐採木の撤出作業を行っています。これからワイヤーソー切断、構造物撤去作業と進んでいきます。引き続き地元の皆様のご理解とご協力をお願いします。6月末進捗率13.4%です。

令和3年度 天竜川水系手開沢砂防堰堤補強工事



現在、構造物撤去工のコンクリート取壊し作業を行っています。7月より構造物撤去完了後コンクリート堰堤工の型枠組立作業を進めてまいります。工事車両、生コン車の通行等がありますが、引き続き地元の皆様のご理解とご協力をお願いします。6月末進捗率4.7%です。

令和4年度 天竜川水系小渋川砂防管内整備工事



現在、青木川の転落防止策の作業が完了し塩川青木川の伐採作業を7月から行います。引き続き、近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますがご理解とご協力を宜しくお願い致します。6月末進捗率24%です。

小渋川砂防出張所の一節

いよいよ夏本番です。今年は梅雨が平年より22日、昨年より19日早く開けてしまいました。関東甲信地方の梅雨の期間は6月6日から26日までの21日間で、統計がある1951年(昭和26年)以降最も早い梅雨明けだそうです。

今年の夏も暑くなりそうです。工事現場は屋外の仕事が多いため、熱中症にならないよう各工事現場では様々な対策を講じています。

- ちなみに1日の最高気温が
- 35℃以上が「猛暑日」
- 30℃以上が「真夏日」
- 25℃以上が「夏日」

夜間の最低気温が25℃以上が「熱帯夜」です。日々の体調に気をつけて、冷たい飲物の飲み過ぎに注意して夏を乗り切りたいと思っています。